2012年6月28日(木)

2012年度 大阪大学言語社会学会・言語文化学会合同研究発表会

	第1会場 E101教室	第2会場 E102教室	第3会場 E103教室	第4会場 E104教室
15:30-16:00	李 静(言文専攻D1) 日本語作文授業におけるピア・レス ポンス実施に関する教員の意識調 査 —中国の大学でのインタビューから 司会 筒井 佐代	/	林 美里(言文専攻D2) 消えゆく民族意識 —下ラウジッツの事例より 司会 進藤 修一	楊 靈琳(言社専攻D2) 沈從文の早期の創作について 司会 青野 繁治
16:05-16:35	潘 寧(言文専攻M2) 小学校におけるJSL児童生徒に対す る日本語教育の一考察 —ある日本語指導協力者のライフヒ ストリーからみる 司会 古川 敏明		前田 晃寿(言文専攻M1) 時を表す副詞節の解釈の曖昧性に 関する統語的分析 司会 野村 泰幸	吉浦 潤次(言社専攻M2) セントラル・ハイスクールの desegregationにおける教員の実像 —映画 <i>Crisis at Central High</i> を手が かりに 司会 岡田 新
16:45-17:15	森本 圭子(言文専攻D2) 臨界期仮説とモニター・フィードバッ クの特性ととの関連について 司会 宮本 陽一	八尾 紗奈子(言社専攻D3) チャガ語ウンジョ方言の名詞につい て 司会 山下 仁	佐藤 晶子(言社D3) W. エドワーズ・デミングによる戦後 日本の品質管理戦略 —田辺製薬株式会社の事例を中心 に 司会 大内 一	松本 承子(言社専攻D3) 『聖女ジャンヌ・ダルク』 —流動するアイデンティティ 司会 山田 雄三
17:20-17:50	張 若星(言文専攻D1) 中国人日本語学習者が話す日本語 と中国語のイントネーションの対比 —フォーカス別によるピッチ曲線変 動からの分析 司会 杉村 博文	黒谷 茂宏(言社専攻助教) 中間“解釈”。意味論と通言語的展 望 司会 井元 秀剛	林 蔚榕(言文専攻D1) 職人マンガの歴史的展開と特徴 司会 山田 雄三	池坂 麻記(言社専攻D2) メイエルホリドのプレディグラー 司会 ヨコタ村上孝之
18:00-18:30	クブラコワ・ナタリア(言社専攻D3) 日本語とロシア語間における 「フォールス・フレンド」の特徴 司会 ヨコタ村上孝之	/	中橋 真穂(言文専攻D3) 日系アメリカ人4世に関する研究 —E.I.Q.調査を用いて 司会 杉田 米行	シプトゥーニナ・マリーナ(大阪大学 非常勤講師) 神の性別表現 —『古事記』上巻を中心として 司会 木村 茂雄
18:35-18:50	大阪大学言語文化学会 総会(会場:E106教室)			
19:00-20:30	懇親会(福利会館2階サティア)			